

事例6. 原料メーカーF社 現場リーダーの課題解決力向上

背景

【事業内容: 化学原料の製造・販売】

- 中期経営計画に向けて課題を解決し、今後計画を実現するためのグランドデザインづくりに取り組まなければならない
- そこで、現場改善活動を推進するために、課題解決の方法論の習得と思考力の向上が必要となっている

【顧客の人材育成課題】

- 工場現場が主体となる課題解決活動に関して、効果的に手法を駆使し、関係者を巻き込んで迅速に改善成果の出せる現場リーダー(ファシリテーター型リーダー)を育成したい
- 部長層から方法論の習得と思考力の向上を行い、今後の現場改善活動のさらなる拡大・推進へつなげたい
- 育成に力点を置きながらも、具体的な業務改善の成果を創出したい

支援の進め方

①課題設定の
アドバイスと
解決環境の整備

②課題解決研修

③課題解決の
実践と
コーチング支援

■弊社では、顧客企業様の実態や目指す方向性を伺い、支援の範囲・対象、内容、進め方をカスタマイズして提供します。ご興味をお持ちの方は、お問い合わせください。詳細をご説明いたします

成果

【人材育成】

- 参加者に、様々な分野の人材やチームメンバーを活動に巻き込んで効果的に情報やアイデアを引き出したり、モチベーションをアップさせるファシリテーションスキルが定着した
- 参加者が、課題解決には、部門長との調整や参画の取りつけを含む活動環境整備と、適切な課題設定、適切なメンバー組成、適切な方法論が重要であることを強く自覚した
- 課題解決の成果を実感できることによって、現場での継続的な業務改善に対する参加者のモチベーションが上がった

【組織開発】

- 工場に、ボトムアップ的に課題を発見し、解決するサイクルが定着した
- 組織に課題解決の共通言語ができることによって、個人やチームによる意識やスキルのバラツキが解消できた
- 現場の課題解決にありがちな、やらされ感やマンネリ感での継続、効果測定の欠如というような問題点が払拭された
- 活動を通じて、職場の他のメンバーも前向きになり、「次は自分たちも研修を受けたい」という声もあがった